

明るく元気の出る町

平成11年8月1日発行・毎月1日 編集・発行／秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1999 8

NO.533

夏一番!!

ボツメキ水源



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

町長選挙

阿部町長が二選果たす

「町民と共によりよい町づくりを」

12年ぶりに
無投票

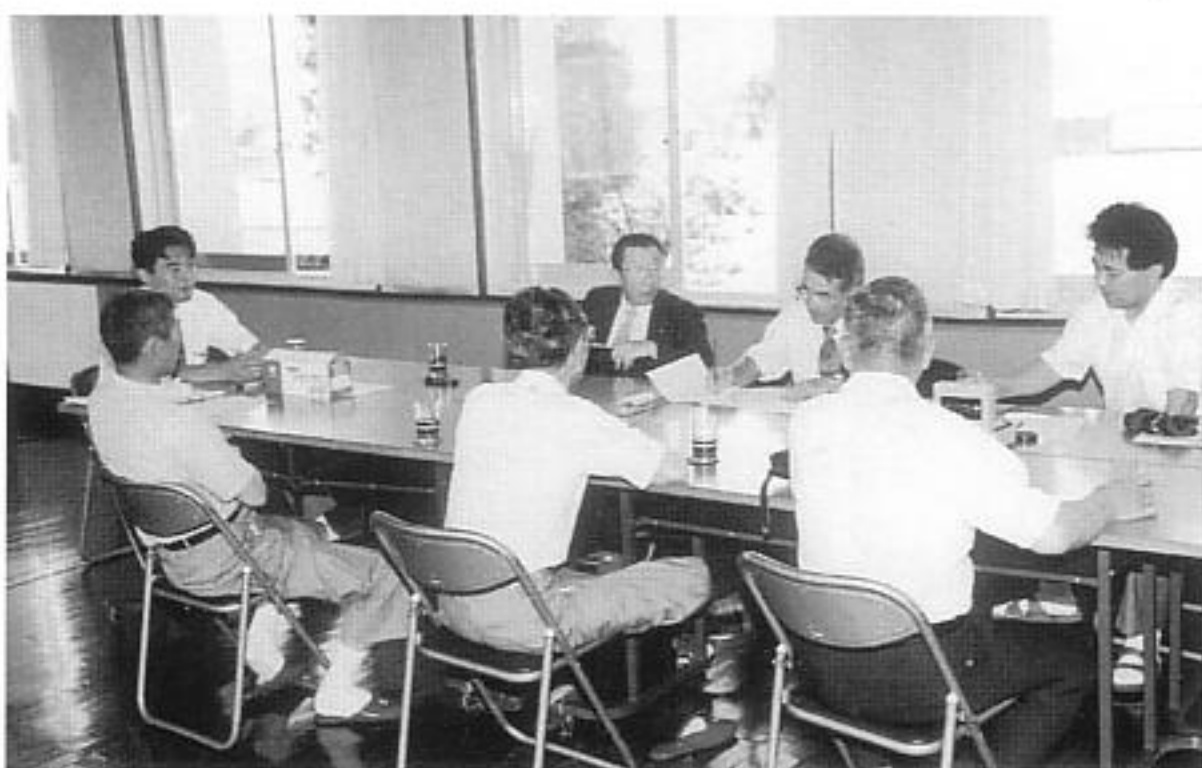
任期満了に伴う東由利町長選が七月二十七日に告示されました。立候補の届け出が阿部幸悦現町長一人だったため、同氏の三選が決まりました。町長選挙が無投票だったのは昭和六十二年以来十二年ぶりです。阿部幸悦町長は平成三年に初当選後、平成七年に再選を果たしており、二期八年の実績をふまえ、今回三期目の町政にあたるものです。



▲告示日街頭演説に立った阿部町長

告示日、街頭での演説で阿部町長は「八年前、『明るく元氣の出る町』をスローガンに初当選して以来、『福祉の充実』、『環境を考えた山紫水明の里づくり』、『活力ある産業の振興』、『次代を担う人づくり』の四つの公約を掲げて精一杯努力してきた」と町づくりに対する思いを述べ、「人口減少対策だけでなく、近隣の四市まで三十分圏内という恵まれた交通条件の中、十六万都市の中心という意識で

交流人口の増をと、人が集まる町づくりに取り組んできた」と道の駅「東由利」の拠点施設整備等を中心に八年間の実績にふれました。また、三期目にむけて、八塩地区開発、役場庁舎建設などの施策を中心に「二十一世紀にむけてなお一層の施策の充実を図るために、これまでの経験を生かしながら、町民と共によりよい町づくりを目指したい」と決意を述べました。



▲告示日立候補の届け出に訪れる関係者

第六回議会臨時会 七月十二日招集

第六回議会臨時会が七月十二日に招集され、財産の取得など三議案を原案どおり可決しました。内容は次のとおり。

議案第一二二号

農業集落排水緊急整備事業第〇八四一六〇七号工事請負契約の締結について

工事請負契約としてそれぞれ六千六百十五万円、および八千八十五万円で大沼組と契約を締結。

議案第三号 財産（除雪ドーザ）の取得について

一千九百十五万七千二百五十円でコマツ秋田株式会社由利支店から取得。

老人保健加入の方へ

平成十一年七月一日から、臨時特例措置として老人保健制度加入者の皆さんは、医療機関等の窓口で薬剤一部負担金を支払う必要がなくなりました。

●老人保健制度加入者の皆さんが薬剤の支給を受けた場合に医療機関（院外処方せんが発行されたときは、保険薬局）に支払うこととされている薬剤一部負担金は、

平成十一年七月一日より、国が皆さんに代わって支払うこととなりました。

※ただし、外来の診療に関する一部負担金（二日につき五百三十円）は、従来どおり医療機関へ支払う必要があります。

●不明な点などがありましたら、町民課国保係までお問い合わせください。

（町民課・国保係）

☎六九一二一七

町職員採用試験を実施します

町では平成十二年度採用職員の試験を次により行います。受験希望者には申込用紙、受験案内を差しあげますので、役場総務課（☎六九一二一〇）にお問い合わせください。

■職務内容 一般的な行政事務

■採用人員 若干名

■受験資格 昭和四十九年四月二日～昭和五十七年四月一日までに生まれた者

■試験内容 高校卒業程度的一般知識についての筆記試験

■受付期間 七月二十六日～八月二十五日

■第一次試験日 九月十九日（日）

■試験会場 秋田市・秋田経済法科大学

（総務課）

町長日記

町民プール竣工式

昨年から二カ年の継続事業で取り組んできた屋根付プールが竣工し、七月一日にプール開きをいたしました。

保育園の園児、小学校は四年生以上、中学校は全員と、まだ適温にならない中でのプール授業、ご苦労様でした。

プール開きにはあの長崎宏子さんにきていただきました。秋田県出身では唯一の水泳オリンピック

ピック選手であります。水温が二十五度程の中、熱心な指導をしていただきました。

一時間も水につかりっぱなしで、終わってプールから上がったあ震えがでて止まらず、水着のまま「湯楽里」に駆け込むというほどの熱心な指導でありました。

私たちの要望に応じてクロール、バタフライ、背泳ぎ、そして長崎さんの専門種目である華麗な平泳ぎを見せてくれました。かつてオリンピックでも優勝候補といわれた泳ぎに皆さん大感激をいたしました。

プール指導に先立つての長崎さんの講演も熱心に聞いてもらい、気持ちのいいオープンングにしてもらいました。あとで知ったのですが、スピーカーの音量が小さく聞き取るのに大難儀したとのこと。また、シャワーのお湯の量が足りなかったりと、いろいろな試運転も兼ねたオープンングにもなりました。

この町民プールについては、中学校のプールが老朽化して更新を考えた時に、できれば町民みんなが泳げるプールにできないかと考えたものです。プールは中学校の必須施設ではないと

いうことも聞き、それでは町民プールとして整備すれば、中学生はもちろんのこと私たち一般町民も使えるものになると判断したのでした。

「温水プールにしたら」とのご提案もありましたが、その代わりに屋根を付けることにいたしました。プールは効率の悪い施設で短い夏しか使えない、それも雨が降ったり風が吹いても使えない、特に風の強い日はゴミが飛んできて大掃除をしなればなりません。

もちろん建設費はその分多くなることですが、使用頻度を考

えると十分な効果が期待されるので、屋根付きの選択をしたのでありました。財政負担も補助事業に過疎債をお願いしたことです。

また、一コース分は底上げの機材をつかって保育園児も安全に使えるようにしています。使用期間も七月、八月、九月一杯となることでしょう。

これでわが町の体育施設は一応そろいました。それぞれの施設を十分に使いこなし、より健やかな体づくりや健康づくりに努めて頂きたいものです。

競技白熱 総合優勝は第五分団



11年度町消防訓練大会

七月十八日、曇り空の中、げんき館駐車場において、平成十一年度消防訓練大会が行われました。当日は関係者百四十余名が各種競技に取り組みました。

この消防大会は町消防団員として、消防規律ならびに消防機械器具の取扱い、操作等にいかに関心しているか、また突発的な状況において迅速で確実な火災の防御を行うことがで

きるか等、日頃の訓練成果が発揮される訓練大会だけに、各分団とも白熱した競技を展開しました。

競技は五つの分団が出場した通常点検および小隊訓練、二班が出場した自動車ポンプ操法、十四班が出場した小型ポンプ操法の各々の競技により競われ、総合成績により優勝分団が決められました。

競技終了後、消防署員などにより構成される審査員採点の結果、総合では第五分団、自動車

ポンプ操法で一分団二班、小型ポンプ操法で五分団二班がそれぞれ優勝しました。優勝分団については八月七日に行われる本荘市由利郡消防訓練大会に出場する予定です。町の防災を支える礎として、今後の活動が期待されます。

訓練大会成績は次のとおり。

【(一)内は指揮者・敬称略】

■総合の部
優勝 五分団 (分団長 木

鳴博)

準優勝 一分団

(分団長 長谷山

喜悦)

三位 四分団

(分団長 遠藤基)

■規律訓練の部

一位 四分団

(分団長 遠藤基)

二位 二分団

(分団長 小松俊

一)

三位 五分団

(分団長 木嶋博)

■自動車ポンプ操

法の部

一位 一分団一班

(班長 嶽石一人)

二位 二分団一班 (班長 佐藤貴志)

■小型ポンプ操法の部

一位 五分団一班 (班長 梅

津正明)

二位 三分団一班 (班長 小

野源行)

三位 五分団二班 (班長

佐々木善永)

四位 五分団三班 (班長 木

嶋一広)

五位 五分団四班 (班長 小

野清夫)



▲熱気あふれた自動車ポンプ操法



▲一糸みだれぬ規律訓練を展開した

歓声と熱気の水泳教室



▲町民プールで行われた安全祈願祭



町民プール安全祈願祭 & オープニングセレモニー

七月一日、町民プールで安全祈願祭とオープニングセレモニーが行われ、祈願祭には関係者四十余名が出席、神事を行いました。祈願祭では阿部幸悦町長がプールの建設までの過程等を説明したあと「本プールの完成をもって町体育関係施設の整備はほぼ完了した。今後はより有意義な施設の利用に期待したい」とあいさつしました。

午後から行われたオープニングセレモニーでは保育園児、その父兄、小学校四年生以上の児童、東中生徒など三百五十余名がプールに集合、元オリンピック選手、長崎宏子さんを講師に迎えた水泳教室が実施されました。

最初に「水を追い求めて」と題した自身の水泳を中心にした生き方を中心にした

「スイム・トゥ・スマイル」泳いだ先には笑顔がある、という精神で水泳に親しんでほしい」という講話が行われ、親しみやすく笑いあふれた話に出席者は聞き入っていました。

その後園児とその父兄を中心にした水泳教室が行われました。

はじめは恐る恐る水に入っていた

園児らも、長崎さんの指導のもと、最後は歓声をあげながら水にとびこんでいました。また同時に小中学校対象の水泳教室も行われ、約五分間にわたる長崎さんの模範水法では華麗な泳ぎに参加者から盛んに歓声があがっていました。

参加者からは「屋根付きのプールができてうれしい」「今年の夏はここで体力作りをしたい」「長崎さんの泳法が見られて感激した」などの声が聞かれました。

この夏、屋根付き町民プールの利用が期待されます。



▲長崎宏子さんの水泳教室

郡畜産共進会で総合優勝

第44回町畜産共進会

団体優勝に
久山和牛改良研究会

六月三十日、第四十四回町畜産共進会が畜産広場で行われ、畜産農家の皆さんが日ごろ丹精こめて飼育した自慢の牛を出陳、牛の資質、体型などを競いあいました。

この共進会は、農家間の飼養向上、知識吸収の場として町畜産振興に大きな役割をはたしています。

あいにくの雨空、出陳された



▲あいにくの雨もようだった町畜産共進会

牛は全部で七十四頭（黒毛和種六十三頭、乳用牛十一頭）。会場には出陳した農家はもちろん、畜産農家の皆さんも早朝から多数つめかけ、審査を見守りました。今年の優等賞は次のとおり。

■団体賞
優勝・久山和牛改良研究会（代

表・莊野高光
準優勝・館合和牛改良組合（代表・高橋重四郎）
三位・宿下吹和牛改良組合（代表・小野邦一）

■肉用牛・育成区
とよふく（莊野高光・五海保）

■同・若牛一区
きたひめ（小野長兵衛・宿）

■同・若牛二区
たかふく（高沢忠・葎沢）

■同・若牛三区
きたひめ（小松正雄・館合新田）

■同・成牛一区
さかえ（莊野高光・五海保）

■同・成牛二区
きくこ（高橋重四郎・館合新田）

■同・繁殖雌牛群区（組合出陳）
久山和牛改良研究会（みやざくら・莊野高光／たかこ・菊地義一／つばさ・大場惣晃）

■同・父系牛群区（組合出陳）
久山和牛組合（きくいと・工藤貞雄／きくひめ・小松建一／きくこ・菊地義一）

■高森和牛改良組合（みつふく・武田キワ子／いとひめ・高橋信子／たまえ・小野イマ子）

■乳用牛・ジャージー種（未經産区）
ワイロー ロマンズ バイオレット

■同・ジャージー種（経産区）
ワイロー ロマンズ ジュノー

■同・ホルスタイン種（未經産区）
ワイロー ロマンズ ジュノー

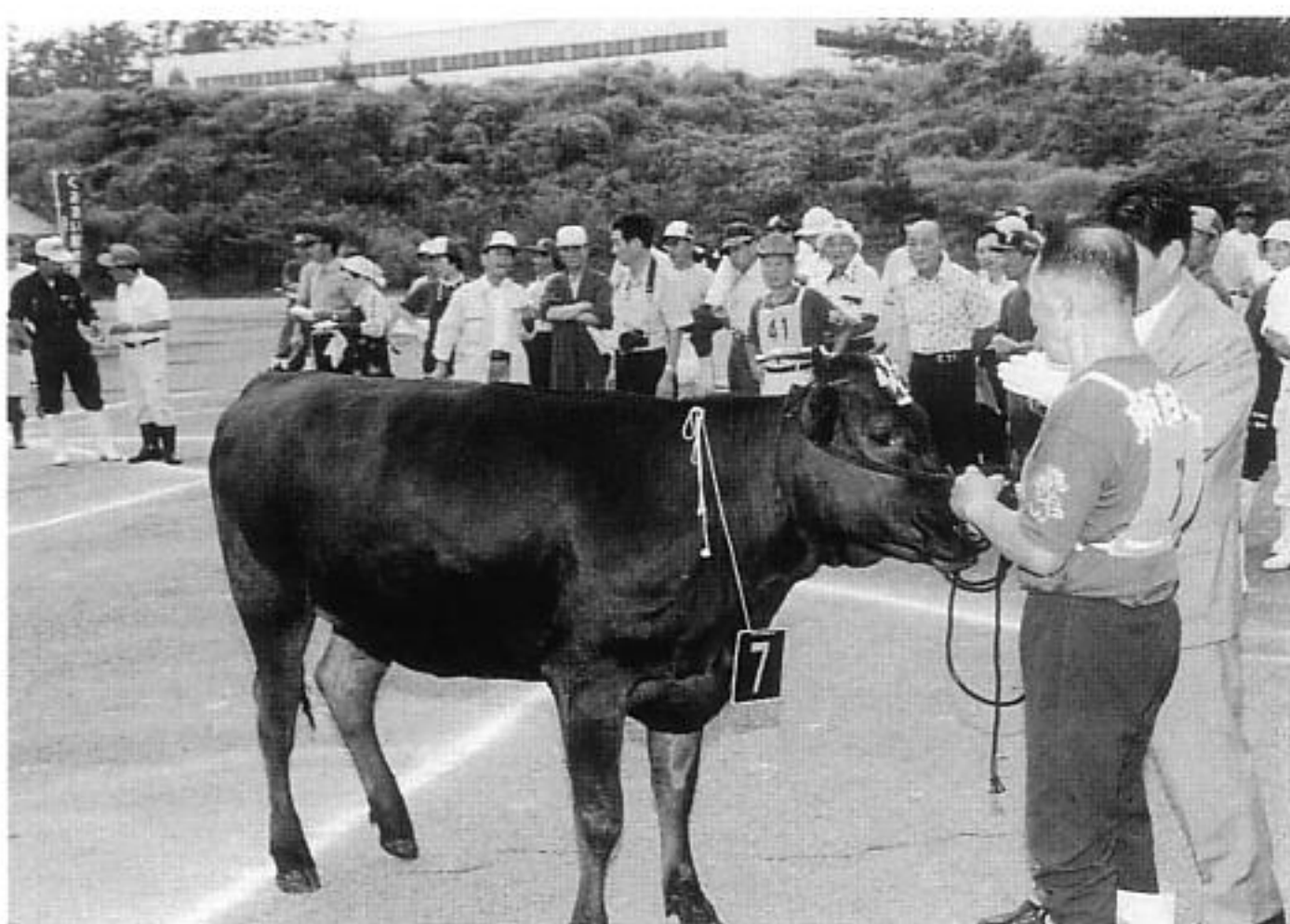
■同・ホルスタイン種（未經産区）
ワイロー ロマンズ ジュノー

■同・ホルスタイン種（未經産区）
ワイロー ロマンズ ジュノー

■同・ホルスタイン種（未經産区）
ワイロー ロマンズ ジュノー

第2回

秋田しんせい農業協同組合 畜産共進会



▲郡では4年連続団体優勝をかざった東由利町

四年連続で 郡団体総合優勝

また、七月二十二日には、第二回秋田しんせい農業協同組合畜産共進会が本荘市広域由利家畜市場構内で行われました。

本町からは六月に行われた町畜産共進会で上位入賞した牛から二十三頭（黒毛和種十六頭、乳用牛七頭）が出陳、団体総合で四年連続優勝するなど、畜産の町東由利の名をとどろかせました。

なお、九月四、五日には県の畜産共進会が河辺町中央家畜広

場で行われる予定です。

畜産共進会入賞結果は次のとおり（ただし町関連）

【団体総合】

優勝 東由利町（五五〇点）

準優勝 大内町（四六〇点）

三位 矢島町（四五五点）

【部門別団体賞】

■肉用牛の部

準優勝 東由利町（三九〇点）

■乳用牛の部

準優勝 東由利町（二六〇点）

【区分別最優秀賞】

■肉用牛若牛一区 きたひめ（小野長兵衛・宿）

■肉用牛成牛一区 さかえ（莊野高光・五海保）

■最優秀個人特別賞

■肉用牛若牛一区 きたひめ（小野長兵衛・宿）

続・畜魂

～つれづれの記

第4話「第44回東由利町畜産共進会随想」

鈴木龍太郎・文

役場から「共進会を見にこないか」と誘われた私は「東由利のことになると目つきが違ふ」と家人に冷やかされて、家を飛び出しあいにくの小雨になった畜産広場に到着した。皆さん親切で温かい言葉をかけてくださる。牛たちも元気であり、東由利の空気もうまい。名簿に入っている「共進会のあゆみ」を見ると昭和三十一年に第一回が開催されており、馬は昭和三十六年を最後に姿を消し、代わってジャージーが脚光を浴びて登場し、次いでホルスタインも出場し、和牛が多数出るようになるのは昭和四十七年からである。会場も台山馬検場、上ノ岱グラウンド、大平スキー場を経て畜産広場に落ち着いたのは昭和六十一年からであるなど共進会のみならず畜産そのものの変遷が窺われる。四十四年の長い共進会の歴史には、どんなドラマがあったろうかと感慨にふけっているうちに審査が始まり、大勢の飼育者が見守るなかで審査員がためつすがめつ牛を眺めたり触れたりしている。家畜の審査を人間様のしかも美人様に例える人がおり、私は失礼千万で恐れ多くともないと思うが、似ているところもある。「色白は七難隠す」というが、

牛では「肉付は七難隠す」である。そのため昔は太った牛が出場していたが、今は基準以上に太らせること減点されるし、熟達な審査員は隠された欠点は見逃さない。但し肥育牛の審査は別である。「八頭身美人」とは均整のとれた体付きのことらしい。牛もバランスのとれた体付きかどうか審査される。美人にとって「バスト」は重要らしいが、牛では乳房そのものが重視される。牛乳を生産する乳牛は勿論であるが、肉牛でも子どもを丈夫に育てる乳をたくさん出す乳房を良とする。美人は「上品な顔」である。牛では品位という。若い頃仲間一杯やっているうち「お前の顔は品位がない」といわれた奴が、盃をたたきつけて大喧嘩となり、仲裁に苦勞したことがあった。一般の方は笑うが馬にも牛にも「上品な顔」「下品な顔」は確かにある。美人は「行儀」がよい。牛でも主人の命令に行儀よく従うよう訓練されていなければならぬ。とにかく牛の審査は難しい。外見的な良否のみでなく、よい子どもを産み、上手に育てる能力、その子どもたちが人間の役にたてるようたくさんのおいしい乳や肉を生産できるか等の遺伝的な隠れた素質まで見抜いて優劣を決定する大変な仕事である。

審査を見守る人々は真剣な顔をして審査員の講評を聞いていたり、自分の牛と比較したりしていた。審査会場は研修の場であり、共進会の最も大切な目的でもある。ただ自分の牛が出ていればなおさらに研修に熱が入るだろうが、「優等になれない」「恥ずかしい」「ヒマダレだ」などの理由でなかなか出場しないのは残念でならない。年一回の牛の祭典に思いついて出場したらどうだろうか。牛を見る眼が確実に高くなると思う。今年も一般の方の来場がないのは淋しい。前には近くの保育園児が先生に連れられて可愛い声をあげていたが、この頃は聞かれない。一般の方々にも牛を見てもらい農業を考えていただきたい。昼食は育種組合東由利支部（支部長高橋重四郎氏）が料理したぶつ切りの牛肉の塊りと玉葱を太い串に刺し「俺は野外料理だ文句があるか」といわんばかりの大きな串焼きをほおばり、酪農研究会（会長小野勲一氏）提供のおいしいミルクを飲み、これまた美味な牛肉汁とおにぎりをご馳走になった。今回もいろんなことがあった。五海保から出場し、たくさんのお優等賞をとり「たいしたものだ」と人々に誉められた方、組物（三頭一組）を姉妹で出して優等になり「ダンゴ三兄弟」ならぬ「牛飼いの三姉妹」だと見物人を喜ばせた女性達。また牛体重当て競技で見事ズバリ的中させて周囲を驚かせたり、惜しくもはずれたが前後賞をいただきニコニコ顔の人もいた。ともあれ共進会は終り、人々はそれぞれの思いを抱いて帰り静かになった畜産広場には、後始末や清掃に余念のない新田和牛友の会（会長石渡力造氏）の皆さんや、主催者側の方々に雨に濡れた畜魂碑と櫻などの樹々がひっそりと見守っていた。

東由利・成立				
区分	頭数	平均体重	平均価格	Kg当単価
去勢	13	300kg	431,227	1,366
雌	12	273kg	276,850	961
合計	25	287kg	357,126	1,170

●最高金額 去勢 511,350 北国7の8 益美 柄錦
●最高金額 雌 462,000 北国7の8 益美 糸光

径級	単価(石)	備考
直材30cm上	-円	
24~28cm	5,300円	
14~22cm	5,350円	
13cm下	2,800円	
曲り材	2,000~2,800円	

(平成十一年七月・平均価格)
四五年生から五五年生
14cm~22cm、24cm上材はほぼ完売。単価は100円~200円/石上昇した。製品市況は低迷しているが、原木不足のためか?。盆過ぎよもや価格が下がるのでは。

林業だより

松くい虫

本町では、毎年松くい虫防除費を予算化して被害の増えるのを防いでいます。

松を枯らすのは、マツノザイセンチュウ（線虫）と線虫を媒介するマツノマダラカミキリとの共同作用です。これを総称して松くい虫と呼んでいます。

マツノザイセンチュウは、体長一ミリ以下の小さい線虫で、木の細胞を破壊して木を枯らすのです。マツノマダラカミキリの成虫は、被害木の樹皮下に産卵して越冬し幼虫

となり、五月下旬から七月上旬にかけて成虫となって線虫を体につけて飛び出し、健全木の小板を食害します。その傷口から線虫が材内に浸食し繁殖するのです。

防除法はカミキリの成虫に薬剤を散布する方法と枯死した木を伐倒してカミキリの幼虫をくん蒸殺虫する方法の二つですが、環境に与える影響の少ない薬剤くん蒸殺虫が多く行われています。被害の早期発見と早期防除で松を守りましょう。被害を発見したら役場へ通報して下さい。

(町林業懇話会会長 佐藤恒悦氏)

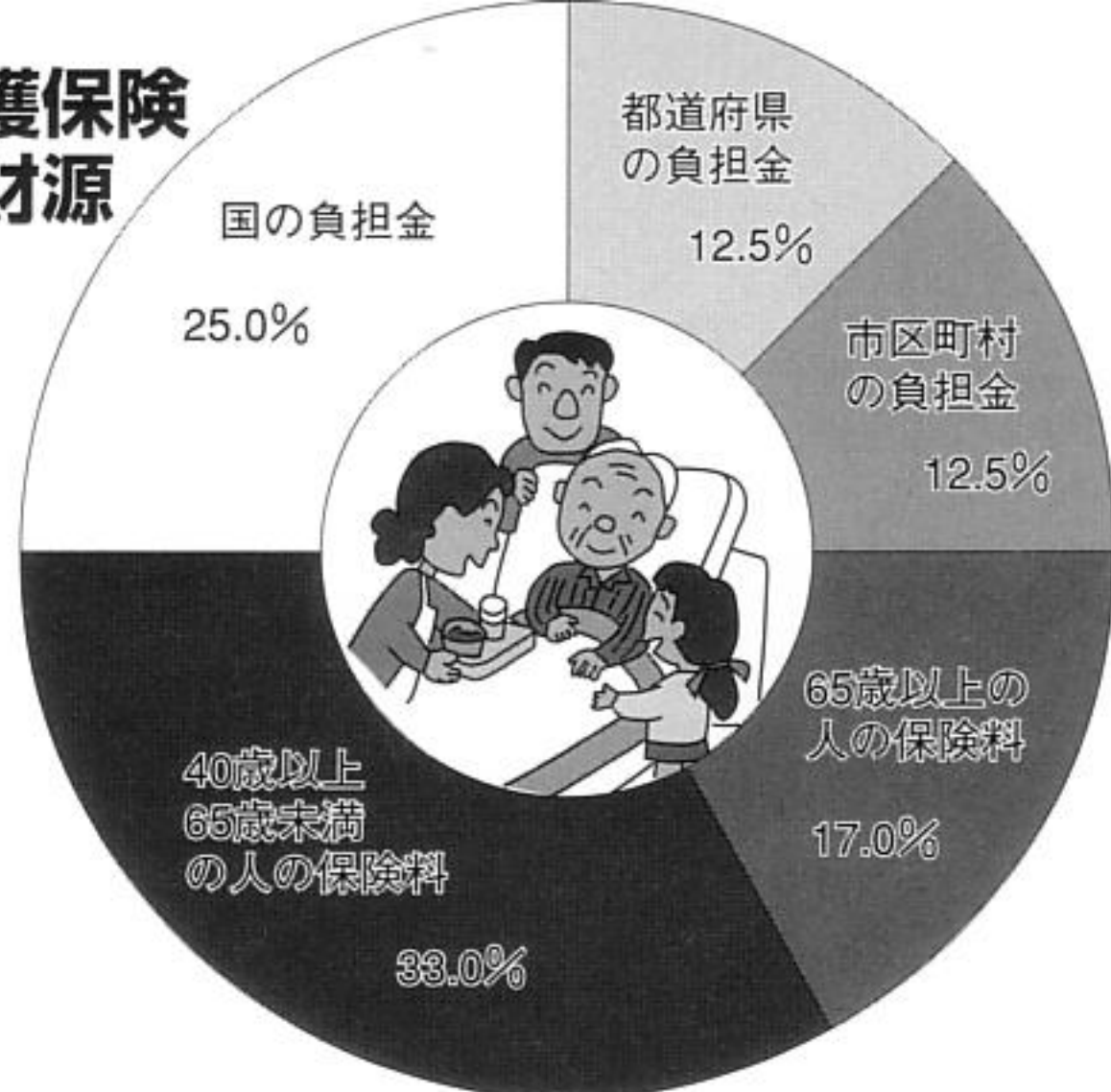
介護保険情報

第一回 保険の財源は？

**介護保険の財源は
わたしたちの納める保険料と
公費（税金）です**

介護保険の運営に必要な費用は、わたしたちが収める保険料と、公費（国や自治体の税金）でまかなわれます。保険料の決め方や納め方は、住んでいる市町村、加入している医療保険、所得などによって異なります（負担が重くなりすぎないように配慮されています）。

介護保険の財源



第2号被保険者の保険料



加入している医療保険の算定方法により決まり、医療保険料と一括して納めます。※保険料は、各医療保険から社会保険診療報酬支払基金を通じ、各市町村へ振り分けられます。

保険料の決め方と納め方

- 国民健康保険に加入している方：国民健康保険料（税）と一括して世帯主が納めます。
- 所得や資産など、町の算定方法により決定。
- 職場の健康保険に加入している方：健康保険料と一括して、給料から差し引かれるという形で納めます。
- 保険料は給料に応じて決まります。

40歳以上65歳未満は



保険料の納め方

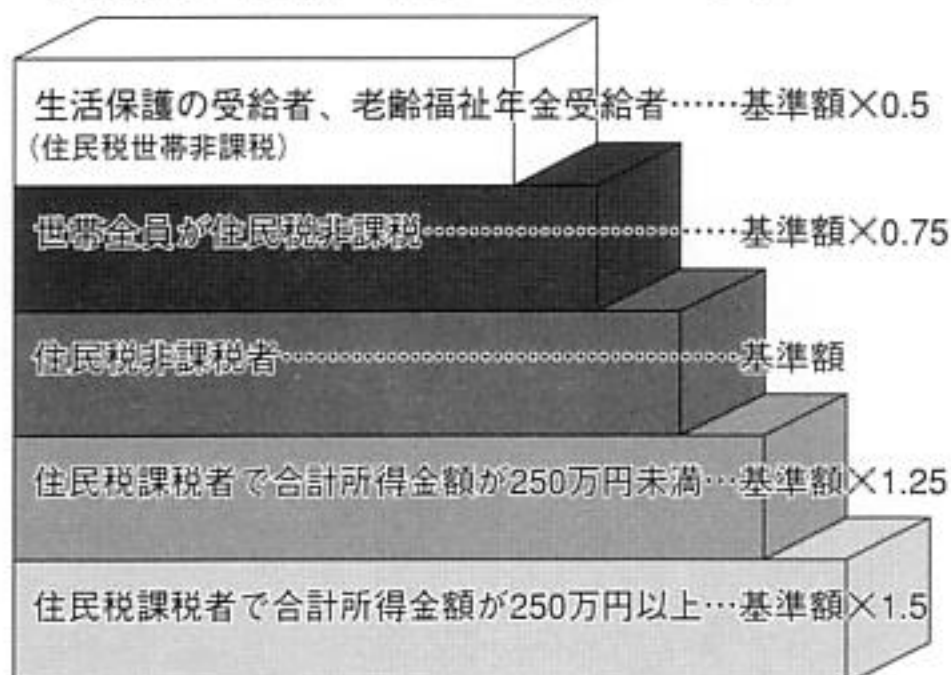
- 年金額15,000円以上の方：年金の定期支払い（年6回）の際に特別徴収として保険料が差し引かれます。
- 年金額15,000円未満の方：送付される納付書に基づき、納期限内に市町村へ個別に納めます。

第1号被保険者の保険料

住んでいる町のサービス提供状況などをもとに基準額が決まります。その上で所得段階により調整されます。

65歳以上は

保険料は所得に応じて決まります



児童福祉向上のため手当支給

児童扶養手当

父母の離婚などにより、父と生計を同じくしていない児童、または父が障害者である児童に對して、その家庭の生活の安定と自立に役立つよう手当を支給し、児童の福祉の増進をはかることを目的とした手当です。

■手当の支給要件

十八歳までの児童、または二十歳未満で中程度以上の障害を有する児童がいる母や養育者。ただし、老齢福祉年金以外の国民年金、恩給、厚生年金などの公的年金を受けることができる方には、手当が支給されません。また日本に住所がなければ手当は支給されません。

- 手当月額（平成十一年四月一日現在）
 - 児童一人（全部支給）四、三三〇円
 - 児童二人（全部支給）二八、三五〇円
 - 児童一人（全部支給）四七、三七〇円
 - 児童二人（全部支給）三三、三五〇円
 - 児童一人（一部支給）三三、三五〇円
 - 児童二人（一部支給）三三、三五〇円
- 〇〇〇円加算

■所得の制限

受給資格者や扶養義務者の前年分の所得額が、政令で定める額以上のとき、その年の八月から翌年の七月まで手当の一部または全額が支給されません。

■請求の手続きと手当の支払い
児童扶養手当は受ける権利があっても、申請しないと受給できませんので、次の添付書類と共に申請書を提出ください。

特別児童扶養手当

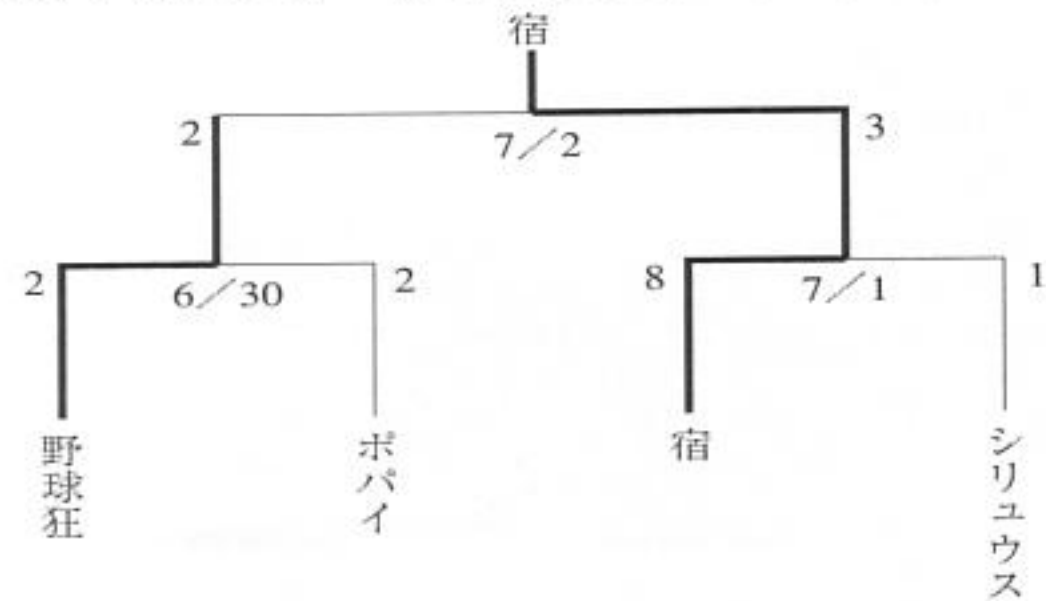
精神または身体に障害のある二十歳未満の児童につき、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

■手当の支給要件

手当を受けることができる人は、児童を監護する父、もしくは母または父母にかわってその児童を養育している人です。ただし、児童が福祉施設等に入所している場合や障害を事由として公的年金を受けることができる場合は支給されません。※両手当について詳しいことは町民課町民係（☎六九一二一七）の窓口までお問い合わせください。

第8回ナイター野球大会結果

6月1日から7月2日にかけてナイター野球が行われました。優勝チームは宿、最高殊勲選手は小野真一選手（宿）、敢闘選手は伊東国広選手（野球狂）でした。



Aブロック

	野球狂	玉新ライズ	ジバング	役場
野球狂		4-1	10-3	8-1
玉新ライズ	1-4		0-1	5-9
ジバング	3-10	1-0		16-3
役場	1-8	9-5	3-16	

Bブロック

	ルビコン	ボバイ	袖山
ルビコン		3-5	5-2
ボバイ	5-3		3-0
袖山	2-5	0-3	

Cブロック

	高瀬	パワーズ	宿	蔵パイレーツ
高瀬		3-4	4-6	—
パワーズ	4-3		2-16	9-1
宿	6-4	16-2		7-0
蔵パイレーツ	—	1-9	0-7	

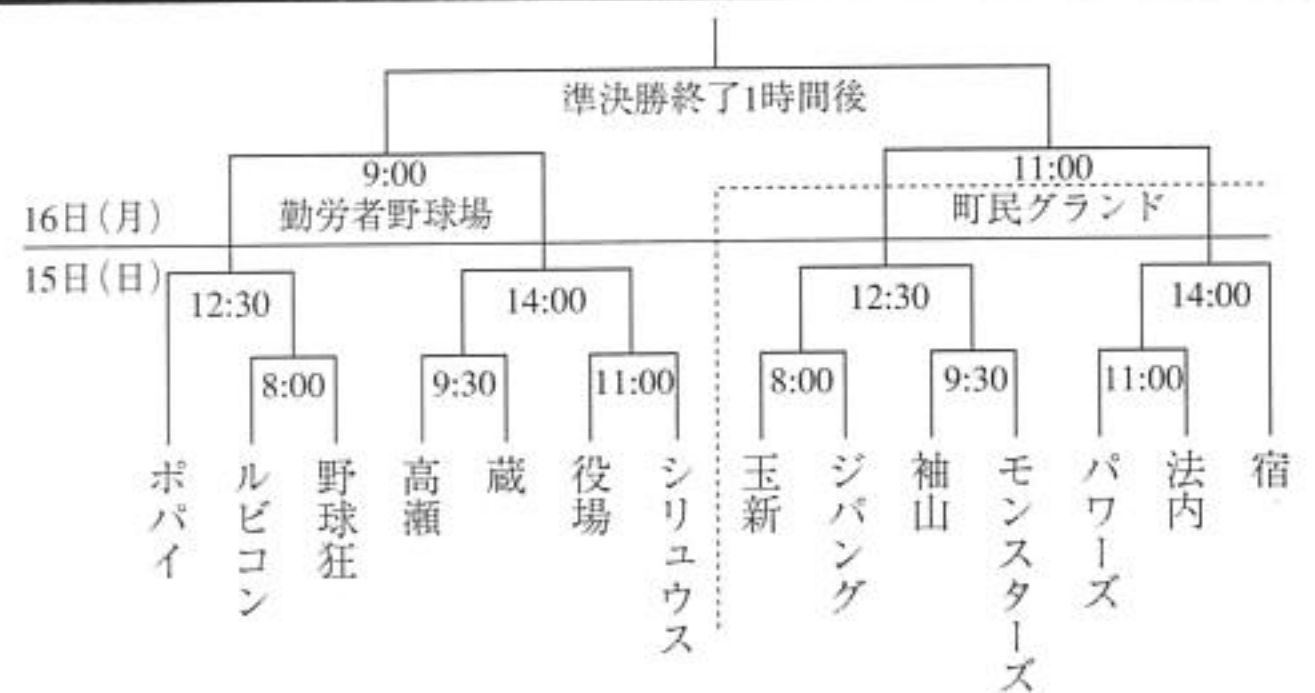
Dブロック

	法内フレイズ	モンスタース	シリユウス
法内フレイズ		—	—
モンスタース	—		9-10
シリユウス	—	10-9	



▲ナイター野球大会で優勝した宿チーム

第41回社会人野球大会組合せ



毎年お盆期間中に行われている社会人野球大会。今年は8月15日（日）16日（月）の両日、勤労者野球場、町民グラウンドを会場に行われる予定です。両日は選手たちの真剣な姿に応援願います。

今年の成人者

（敬称略）

今年の成人式は八月十五日（日）に有鄰館で行われます。

大吹川 畠山 広喜	袖山 佐藤一祝	田代 小松香織	小松まもり	上通 小林由紀子	志村梨香	宮塚真由子
須郷 高橋 恵	家ノ下 小松 勉	渡辺ヒロ子	渡辺靖之	島山智子	守屋信之助	守屋信之助
地下ノ沢 長谷山留美	下小路 小野めぐみ	小松 悠		小林由紀子	佐藤隆介	佐藤隆介
畠山真由子	宇戸坂 小松琢馬			小野智樹	佐藤ゆみ	佐藤ゆみ
黒 瀧 佐藤幸也	館西 遠藤みゆき			小野一恵	柿崎 大	柿崎 大
向 田 横山和代	八日町 菅原良治			小松哲広	長谷山郁子	長谷山郁子
泡ノ瀧 佐藤和美	新沢 佐藤英明			佐藤清晃	佐藤善輝	佐藤善輝
高戸屋 小松斉充	館新田 小松嘉幸	高橋 潤		小野明浩	小野和美	小野和美
時雨山 渡辺弘樹	新町 遠藤陽子	今野和人		小野里美	小笠原秀和	小笠原秀和
				伊東裕美	小笠原単人	小笠原単人
				阿部毅敏	木島弥生	木島弥生
				阿部美穂子	渡辺兼隆	渡辺兼隆
				伊東 蘭	小笠原美子	小笠原美子
				斎藤和也	畑山裕司	畑山裕司
					奥ヶ沢 近江真也	奥ヶ沢 近江真也
					大台 沼	大台 沼
					鈴木 譲	鈴木 譲
					石綿和洋	石綿和洋
					木島あゆみ	木島あゆみ

町ゴルフ大会結果

七月四日、町のゴルフ協会主催による町民ゴルフ大会が、大森町の羽後カントリークラブで開催されました。当日は三十二名のゴルフ愛好家の皆さんがゴルフに興じました。

同協会では、今後ゴルフ教室の開催も予定しており、ゴルフの普及と会員の増を目指しています。

なお、当日の大会結果は次のとおりです。（敬称略）

優勝…小松昌英
準優勝…木島金男
3位…大沼孝昭
ベストグロス…木島金男



▲率直な意見を交換しあった

六月三十日、由利郡手をつなぐ親の会ならびに本荘市・由利郡肢体不自由児者父母の会合同研修会が有鄰館で開催され、関係者など六十余名が出席、日ごろ感じている率直な意見を交換し合いました。

阿部町長のあいさつ、講演の後、意見交換が行われ、大内町、矢島町などからそれぞれ発表者が意見を述べました。「若い世代は一人で悩むことが多い。皆が集う機会を利用し問題解決の糸口を」との意見に出席者はうなずいていました。

手をつなぐ親の会

福祉について率直な意見



▲真剣に介護保険制度を考える皆さん（高瀬館）

平成十二年四月からスタートする介護保険制度。現在、全国の市町村で着々と準備が進められています。町では、同制度に理解と協力をと、六月二十九日から七月二十五日まで、全町にわたり介護保険説明会を実施しました。

会場を訪れた皆さんは、初めての介護保険制度に対し、日ごろ感じている率直な疑問点などについて担当職員に質問していました。

同制度のお問い合わせは福祉課福祉係まで（☎六九二二二一八）

介護保険説明会

介護保険に理解と協力を



▲ゲートボールで世代間の交流（写真提供：小松耕之助さん）

七月十八日、げんき館で第一回世代間交流ゲートボール大会が行われ、七チームが参加しました。この大会はジュニア（十五歳未満）、ミドル（十五歳以上六十歳未満）、シニア（六十歳以上）の三世代で構成されたチームがゲートボールで対戦するもの。大会は終始明るい声であふれました。町ゲートボール協会では今後も大会を続けていきたいとしています。大会結果▼優勝・老方B▼二位・横渡▼三位・蔵新田▼四位・老方A▼五位・東由利キング

世代交流ゲートボール大会

ゲートボールで世代間交流



▲宿河川公園で自然のよさ再確認

子どもたちは、教室を通し大切な自然の姿を認識していたようです。

七月六日、宿河川公園において、大琴小学校の全校児童が水辺の教室を行いました。

この教室は自然のよさを再認識するとともに、ふるさとに対する愛郷心を養うために行われたもの。小松順之助さんの指導のもと、川に入った児童たちは様々な川に住む虫を観察、まぶしい日差しの下、水中の虫を見つけるたび大きな歓声をあげていました。

大琴小水辺の教室

大切な自然にふれた教室

町のあっち、こっちから

東光苑で一夜の暑気払い

永慶保育園・東光苑夏まつり



▲東光苑広場で行われた夏まつり



▲浅野梅若グループによる民謡ショー



▲園児の保護者の皆さんもハッスル

まつりを通じ地域と東光苑、永慶保育園の交流をと、七月二十四日合同による夏まつりが行われました。園児と入居者による「アンパンマン音頭」をオープニングに、園児によるゆうぎの数々、何日も準備と練習を重ねた各地区の保育園児保護者による演芸等が披露されました。訪れた地域の方々をはじめ、入苑者の皆さんはユニークな出し物の数々に一夜の暑気払い。

また、浅野梅若グループによる民謡ショー、夜空を彩る花火の数々などを楽しんでいました。

大自然の中で友との語らい

少年自然教室



▲野外活動を通じて大いに自然にふれあった

自然の中での交流を通じて町内小学六年生同士の友情と親睦を深めようとして行われている少年自然教室。今年も七月二十三、二十四日の両日、八塩いこいの森で実施されました。今年参加したのは五十四名の児童と学校関係者などです。

八塩登山、テント立て、野外炊飯、キャンプファイヤーなど野外活動を中心とした体験型学習に、児童たちはどの顔も満足げ。同じ学校の児童のみならず、他校児童との語らいを楽しんでいたようです。

水遊びで環境を考える

親子つり教室



▲魚つりに興じる親子の皆さん

七月十一日、湯楽里脇の小川で「高瀬川の水に親しむ楽しみ会」が行われ六十人余りの親子が魚つりや、つかみどりを楽しみました。このイベントは、水遊びを通して自然環境の大切さを理解してもらおうと、老方地区の有志による実行委員会（遠藤吉喜会長）が主催し、郵便局などの後援により行われたものです。

当日は、約五百匹のいわな・ニジマスが放流され、大物をつり上げ歓声を上げる子や、つかみ取りに悪戦苦闘する親子の姿が見られました。

東由利文化クラブ

虫歯
なんてない
も〜ん。

2歳児健診
()内は保護者



遠藤凌くん
新処 (賢志さん)



島山莉奈ちゃん
下通 (英吉さん)



小松沙緒里ちゃん
家ノ下 (実さん)



高橋みさとちゃん
宇戸坂 (勝義さん)



遠藤彩香ちゃん
宿 (育英さん)



佐藤銀平くん
下通 (秀俊さん)



小野レイくん
新町 (茂明さん)



今野百花ちゃん
新町 (芳さん)



佐々木友恵ちゃん
新町 (明さん)



長谷山郁大くん
田代 (冬樹さん)



佐藤雄大くん
篠沢 (隆さん)

東由利の文芸

(せせらぎ句会)

梅雨晴れ間山の緑を深く置き
梅雨寒し千の地蔵の人乞ふ目
たどたと子が告ぐ虹の立つことを
町の田の只青々と広々と
十葉の臭ひ失せゆく裏庇
梅雨冷えの卓に味噌汁濃く熱し
梅雨の蝶なにとまがひし我に寄る
のぼり来てエゾハルゼミの中に居る
昼寝の子農継ぐ足裏大きくて

蔵新田 小笠原亮子
上里 小野石路子
横小路 宮野源二郎
湯出野 小松 徳蔵
高戸屋 小松 敏雄
舟打場 高橋民治郎
小倉 遠藤トミニ
船木 大庭喜右衛門
蔵新田 小野 貞子

稗育ちつつあり四葩に海の月
掌につつま宝のやふに螢火を
旅の日の雨上がりたる栗の花
青梅と波と照り合う港町
駄々っ子も姉さんとなる夏至の朝
あやめ屑摘むも裏方日除帽
旧道に苔もそのまま隠れ清水
菩提寺につづく坂道山法師
植え残す妻の紅薔薇雨ぼそし
菖蒲田を落ちて無明の水なりし
氷菓子肘まで濡らす子の真顔
泳ぎ子の話題もちきり夕餉かな

山崎 小松 良子
中通 小松順之助
蔵新田 小笠原トミ
時雨山 吉川 葉子
小松 丈介
下小路 小松 女沙
湯出野 佐藤 正義
横渡 高橋ヒデ子
久保 高橋 典三
家ノ下 小松 正昭
五海保 嶽石 レイ
蔵 阿部 澄子

鑑定団が本荘に やってくる

平成十一年十月三十日(土)から十一月五日(金)までの七日間、本荘市を会場に開催される「第一二二回秋田県種苗交換会」の協賛行事として、AKT秋田テレビで放送中の人気番組「開運!なんでも鑑定団」の出張鑑定大会が十月三十一日(日)本荘文化会館で開催されます。

番組では鑑定してほしいお宝を広く募集しています。多数ご応募ください。

■応募方法…A4判の用紙に鑑定品目、住所、氏名、年齢、職業、

アイドルをさがせ!

伊東秀磨くん(1歳半)
お父さん:和人さん
お母さん:真理子さん
【蔵】

お話し:和人さん



名前について教えてください。

「一生懸命に努力して常に前進してほしい、また自分を磨いて人より秀でた能力を見つけてほしいというような思いを託しました」

「母親の目が特徴で、好奇心旺盛、食欲旺盛で気が強い子ども。最近パンザイをおぼえました」

好きなものは、きらいなものは、

「好きなものはミルク、バナナ、車のテレビCM(笑)。きらいなものはヨーグルト、高いところ、一人になることのようなです」

家族でなっている人は、

「両親ともに朝から夕方まで不在なので、祖母(チアキさん)のようです。いつも感謝しています」

将来はどんな人に、

「自分のやりたいことを見つけ、努力を忘れない人だと思います」

県選抜野球選手に遠藤くん

平成十九年に秋田を会場に実施される国民体育大会。

県では野球選手の若年層強化を
と、秋田県選抜チーム（AKIT
A中クラブ）を編成し、他県チ
ームとの対外試合を経験させるなど
様々な強化を行っています。

本町からは東中三年野球部の遠
藤勇樹くん（野田）が選抜チーム
の編成メンバーの一人に決まりま
した。七月の青森遠征試合、八月
には横浜スタジアムでの試合参加
など、今後の活躍が期待されます。



▲選抜チーム編成メンバーの遠藤くん

ハイスクール野球

一学期を終えて

本荘高校下郷分校一年

大庭 兵太さん



高校生活初めての一学期も終わ
りました。下郷分校は見た目は少
し古いけど、一度中に入ってみる
と、先輩の笑い声が絶えず聞こえ
てくるととても楽しさあふれるこ
ろでした。それがとても新鮮で、
大変過ごしやすく一学期間を送り
ました。

ですが、入学していきなりテス
トだったのにはまいりました。テ
ストをやってみると「やっぱりこ
うなるか」という感じで点数はさ
んざんでした。けれども次第に、
難しいテストほどやりがいがある
し、頑張る気になれるそんなふう
に思えてきました。

二学期からは一学期で失敗した
ことをすべて改善する、とまでは
いかないかもしれませんが、少し
ずつ直していきたいと思っています。
それからこの夏休みの時期、
いろいろなことにじっくり取り組
んでみたいと思っています。この
休みはぼくにとってはチャンスで
す。勉強の面でも基礎を見直し、
夏休み明けのテストでは先生たち
をびっくりさせてみたいと思いま
す。

とにかく今の自分は意欲を持っ
て、何事にも一生懸命取り組む、
そんな気持ちで毎日を過ごすこと
が大事だと思っています。

電話番号、鑑定品の詳しい由来、
自己評価額を記入の上、鑑定品目
の写真を添えて封書で申し込む。

■応募先… 〇一〇一〇九七三
秋田市八橋本町三丁目二〇十四
AKT秋田テレビ「開運なんでも
鑑定団 出張鑑定大会」N本荘」
お宝募集係

■応募締切… 八月三十一日（火）
（必着）

■問い合わせ先… 第二二二回秋田
県種苗交換会本荘協賛会事務局
（☎〇一八四—二七—二六九二）

ふるさと むかしむかし

二六

桜長根の仇討ち

むかし、天保十一年ごろ蔵の利平
さん宅で一人の浪人が、読み書き、
そろばんを教えていました。渡辺某
と名のるこの先生は、文武両道に秀
で、塾の子弟ばかりでなく多くの
村人に慕われていました。

しかしこの先生、ほんとうの名前
は仙台藩士佐藤多利治というお尋ね
者なのでした。仙台藩医学者を父に
もつ息子、戸塚養碩と学問のことで
対立となり、根にもった多利治はあ
る夜養碩を斬り殺し、逃げつせたの
でした。

転々と居所を変える長い流転の
果、蔵の利平さん宅に渡辺某と名前
を替え、身を寄せていました。
一方、藩主より仇討状をいただいた

た弟の新井雨窓（国学者新井剛齋の
養子になっていた）は、家門の面目
をかけ、兄の仇をと旅立ったのは、
雨窓十七歳の春のこと。杳として
行方不明の解らぬ仇の多利治を探し続
け、長い歳月は水のように流れるの
でした。

奥州街道をのぼり、横手に着いた
一夜、好きな学問のことで、横手藩
校の校長である小室虚齋の教えを請
た話の中で、仇とねらう多利治の居
所を知り、所轄でもある矢島藩の
探索で、遂に仇を確かめることがで
きたのでした。

この大事を知った矢島藩は、亀田
藩と話し合いを重ね、藩境である滝
山近くの桜長根を仇討ち場に定めま
した。

すでに覚悟の佐藤多利治は、肝入
りの阿部七郎右衛門や役人に囲まれ
ながら、静かに桜長根と向かうので
した。

仇討ち
場にあて
られた桜
長根に
は、検視
の役人や
近郷近在
数百人の
村人が見
まもる
中、晴れ
て兄の仇
を討つ新
井雨窓
は、白鉢
巻きもり



りしく、…汝、不具哉天の仇
いざ尋常に勝負々々… 大音声
の雨窓、積年の刃が宙に光った。と
きに、真夏の太陽が中天にかろう
とする午前十時頃といえます。

兄と一族の恨みをと必死の雨窓、
両者の裂けの気合は遠くの山々に
響きわたるのでした。一瞬、松の根
につまづく多利治に、天与の助けこ
こそとばかり、紫電一閃、雨窓の刃
は多利治の肩に深々とくいこんで
いたのでした。

古記録によると天保十一年七月二
十三日、壮絶な死闘であったと伝え
られています。
師として慕う子弟は、岩館の高台
にある墓地に、ねんごろに葬りまし
た。お墓には安応浄心信士の石碑が
建てられています。

（文と絵 石渡力造氏）

8月▶データ東由利

〈6/1～/30〉

住民基本台帳人口 () は前月比

■男.....2,520人 (△1)

■女.....2,652人 (+1)

■計.....5,172人 (0)

■世帯数.....1,387戸 (△2)

.....

() は1月からの累計

・出生7人(16)・死亡7人(42)

・転入4人(42)・転出4人(75)

■火災出動.....1件(4)

■救急出動.....12件(78)

■交通事故.....0件(3)

・死亡.....0人(1)

・傷者.....0人(3)

■飲酒運転.....0人(1)

■酒気帯び.....0人(0)

8月の行事予定

4 ことぶき大学

6 永慶保育園入浴学習

(黄桜温泉「湯楽里」)

7 本荘市由利郡消防訓練大会

8 全町一斉道路清掃

15 町成人式(有隣館)

15～16 町社会人野球大会

20 町追悼式(有隣館)

22 町民スポーツ祭

【ゲートボール】(町民運動場)

「湯楽里」調理員募集のお知らせ

資格:24歳～40歳、7年以上の経験者

支給額170,000～280,000

8月20日(金)締切

詳細などは湯楽里(69-2611)

担当:佐藤(総務)まで



ほっとひといき

インターネットが生活の一部となつて一年あまり。町ホームページ更新はもちろんのこと、個人レベルでもホームページ更新、Eメール交換など自宅のパソコンは深夜までフル可動中。個人ホームページ開設で全国規模で仲間と交流したり、音信不通だった同級生やいとことメール交換するなど忙しい毎日を送っています。

最近実感しているのは、ネット上では個人というものが重要になるということ。匿名性を帯びる場だけに特に感じます。(さ)

東由利

郷土の野草

NO.174

ナツシロギク
(キク科)

文・写真 小松忠正氏



コシロギク、ナツノコシロギクともいいます。もともとは、ヨーロッパの原産ですが日本に渡来したもので、路傍や家の近辺でときどき見られます。茎は六十センチぐらいで分枝し、茎は葉柄があつて互生します。六月から七月頃、梢上に多くの頭上花をつけます。花径は二センチぐらいで周囲の舌状花は白色で一列に並んでつき、中心の管状花は黄色で集まってつきます。

葉の形が黄色になつてつく変種があります。これをキンヨウギク(金葉菊)ともいいます。

戸籍の窓口

(6月21日～7月20日届出)

●お誕生おめでとう

6/30 遠藤 美優さん

7/15 斎藤 哲平さん

美樹(勝) 新処
柳子(真) 石高

●ご結婚おめでとう

6/20 島山 久さん
島山 真由美さん

下寺 通田

●ごめい福をお祈りいたします

6/21 畑山 寅松さん(78) エ子・夫・下吹

7/9 小野 義次さん(63) サダ子・夫・土場沢

7/12 巖石キヨ子さん(94) 忠司・母・八日町

7/16 小野 憲一さん(52) 羊治・子・須郷田

7/16 小林 キヨさん(80) 合野タカ・姉・蔵

まごころ

社会福祉協議会に阿部竹雄さん(宮ノ前)、畑山松幸さん(下吹)、八嶋ミネさん(五海保)からご芳志が届けられました。ありがとうございます。

第三回 食生活改善講習会



▲調理実習を行う皆さん

7月23日、有隣館で食生活改善講習会が行われ、西目町在住の三浦悦子講師を招き、「塩分をとりすぎない」をテーマにした講話と調理実習が行われました。

お宅に古い写真が眠っていませんか?



▲大琴大火を見舞う池田知事(当時)

現在、下郷村玉米村合併四十五年、町制施行二十五周年記念企画の一環として、東由利町史を補完する役割を持った東由利写真誌(仮)の編集作業が行われています。そこで、皆さんのお宅に眠っている過去の写真を募集することになりました。写真は文章では分からない当時の息吹きを今に伝える貴重な資料でもあります。皆さんのご協力をお願いいたします。

■募集する写真
▼昭和三十五年以前の写真
▼学校校舎、祭り、神社、町なみ、事件(大火、災害)など
※ただし肖像写真等は除きます。

■連絡先
▼東由利町役場企画課広報係(☎六九二二一一三)まで